

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

えみるは、わずか10歳の短い人生を交通事故で閉じた。ずーっと、ずーっと一緒にいたかった。いま風に、虹に、光になってそばにいる。『チチ、ハハ、もう泣かないで』と。えみるちゃんの作品をイラストとして掲載。



えみるの赤いランドセル  
風見しんご 著

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

ふだんの暮らしがすき

前田まゆみ 著



「ふだんの暮らし」愛好家が贈る、毎日を楽しむための小さなアイデア集。

# 長島文芸

## 明神俳句会

散り急ぐ梅を見ている別れかな  
白梅や洗ふ野石の手洗鉢  
臥竜梅天に向ひて翔ぶ構へ  
喪つかれやメガネを拭ふ臚の夜  
卒業の墓前にそへし医師免許  
卒業の学舎ひそと暮れ残る  
咲ききつて水仙の白透くばかり

平山 風鳥  
二階堂妙子  
筑前 初市  
山寄加代子  
平山 勝子  
関 佳代美  
迫口 君代

## 長島短歌会

荒き雨止みたる後の静かさに  
澄みて聞こゆる鶯の声  
木の芽流しとふ春雨の音聞きながら  
鶴の帰行の日などを思ふ

本田 幸子  
町田キクエ

虹色に穂先かがやく掘りたての

筍の皮ていねいに剥ぐ

涙して長き道中越へたらん

篤姫偲ぶ野間の関所跡

やはらかに香る石路煮つつをり

夫との夕餉いつまでつづく

暮れなずむ天草の空の夕光に

真向ふ我が家の窓の明るむ

来年てふ余命は知らず見果つるまで

鶴を見送る両手を振りて

休耕の里の棚田にひかり満ち

畦に立ちぬし亡き父母思ふ

竹鳴りて夜嵐荒ぶり眠らむと

惑ふ夫の寝息かそけき

退院の友をひたすら待ちおりし

母に訃報の言葉探せり

松元 睦子  
吉田 映子  
岩下 ち江  
岩下 房代  
岩富八代子  
檉平 頼子  
米尾 和子  
中山タマエ

## 一般の方の作品

### 短歌

生れ来た人生成りと大切に

野山の草木負ずと生る

高校の会誌も絶えて八十路過ぐ

あの友逝きてかの者去れば

### 俳句

落椿踏まず踏まずに来る母子

フリージアと水仙東ね花器に挿す

心足らひて客を待つわれ

行人岳越ゆれば群を整へて

もどり鶴らの高鳴きの声

輝かぬ日輪あをぎ驚きぬ

山川草木黄砂にかすむ

浜田美代子

浜畑 松枝

林 ヒロ

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則

町田 末則